

楓通信



■ 幻の湖・小田代湖

数年に一度、奥日光に出現する幻の湖があります。小田代湖(図-1)です。9月ごろ台風による大雨が降った後にできます。最近では、1998年、2007年、2011年、2013年に出現しました。男体山や「貴婦人」を映す湖の姿は、普段は見るできない貴重な景観で、「今年はあるだろうか」と楽しみにしている方も多いでしょう。

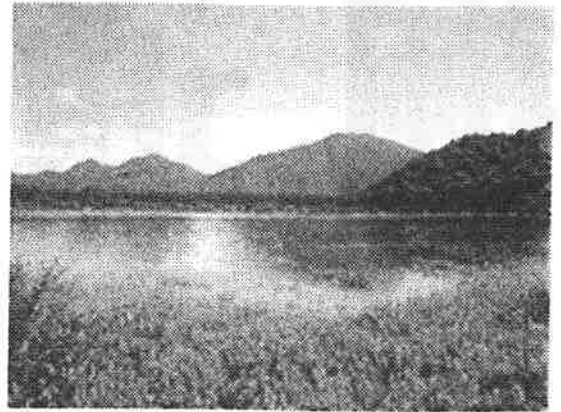


図-1 小田代湖(2011年9月6日)

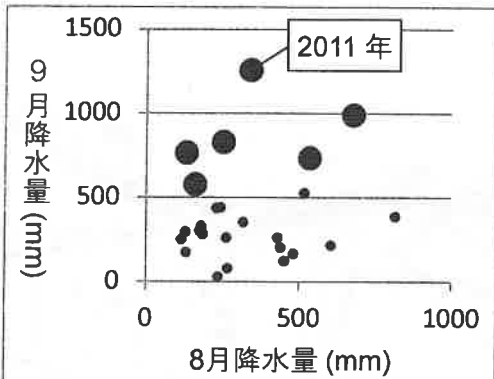


図-2 8・9月の降水量と小田代湖出現

どれくらいの雨が降れば小田代湖ができるのでしょうか。図-2は1990年から2014年までの8月と9月の降水量を散布図にしたものです。大きな黒丸で示したところは、小田代湖が出現した年です。小田代湖が出現した年は、9月の降水量がほぼ600mmを超えていることが分かります。奥日光の9月の合計降水量の平年値は363mmなので、倍近い降水量です。一方で、8月の降水量はあまり関係していないことが分かります。

近年で最も大きな湖ができた2011年の8月・9月の降水量を、図-3のグラフにしました。9月1日から5日間で849mm降っています。奥日光の年平均降水量は2176mmなので、約40%が5日間で降ったことになります。

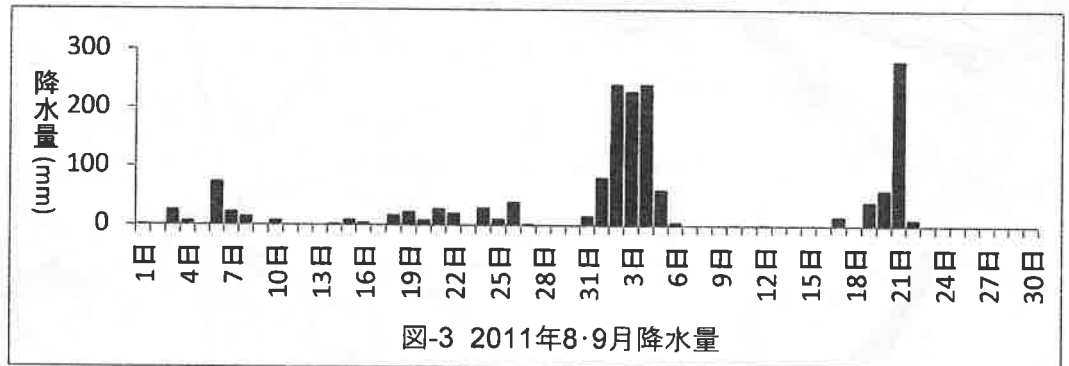


図-3 2011年8・9月降水量

以上のことから、小田代湖ができる条件は、9月の1か月間降水量が600mmを超え、そのうちの大部分が短い日数のうちに集中して降るといったことのようにです。

2011年9月1日から5日にかけて大雨を降らせた要因は何だったのでしょか。図-4は9月3日の天気図です。台風12号が四国に上陸し日本海に抜けたのですが、動きが非常に遅かったため、西日本から東日本で記録的な大雨が降りました。日光連山には湿った暖かい南東風が持続的に吹き付けるとい、「日光の大雨のパターン」です。(自然公園財団日光支部所長 辻岡幹夫)

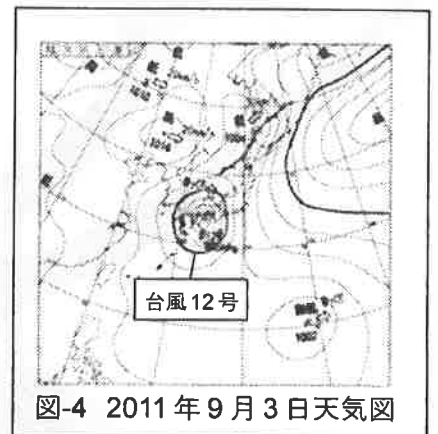


図-4 2011年9月3日天気図

■ 奥日光の気象情報

2014年の平均気温・湯元

	9月	10月
最高気温	17.0℃	12.4℃
最低気温	10.2℃	7.0℃

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

2015年 日の出日の入り(宇都宮)

	9/1	10/1
日の出	5:11	5:35
日の入	18:10	17:25

※国立天文台ホームページより

天文情報

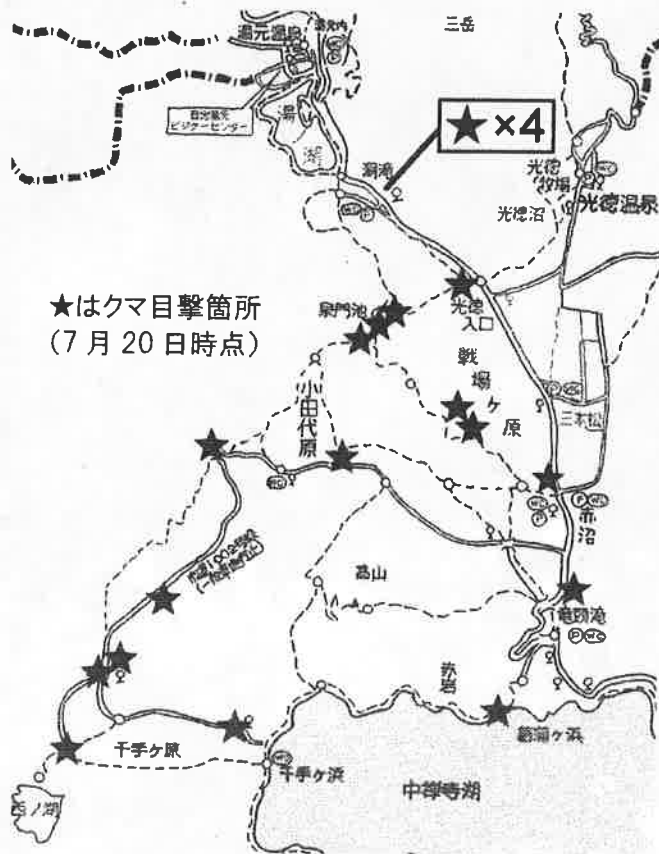
	9月	10月
新月	13日	13日
満月	28日	27日

10/21 オリオン座流星群が極大

※国立天文台ホームページより

クマ目撃情報

奥日光は、クマ(ツキノワグマ)の生息地です。
日光湯元ビジターセンターでは、目撃情報を収集・公開しています。



★はクマ目撃箇所
(7月20日時点)

⚠ 生息範囲について

目撃回数の差は、クマの生息数以外にも、歩行者数の差の影響なども反映されます。目撃の有無に関わらず、全域的に生息していることをご留意ください。

危険を避けるために(概略)

- ・クマ鈴を付け、人の存在を知らせる。
- ・朝夕の散策、単独行動を避ける。
- ・誘引源となるので、ゴミを捨てない、埋めない。
- ・もし遭遇したら、静かに後退し、その場を離れる。
- ・母グマは仔を守るために特に攻撃的で危険なので、絶対に近寄らない。
- ・万一襲われたら、伏せて体を丸め、両腕で首や頭を守る。

クマレクチャーのお知らせ

知っているようで知らない、クマのこと。
会ったらどうする？ どんな生き物？
この夏、奥日光でクマを学ぼう！



画像提供：環境省日光自然環境事務所 2014.7.18 戦場ヶ原

共に、予約不要・参加費無料です。
お気軽にご参加ください。

日光湯元ビジターセンター

クマの調査経験のあるスタッフが、みなさんの疑問にお答えします。

日時 8月15日(土)

①10:00～ ②13:30～ 各約1時間
※①、②は同じ内容です。

場所 日光湯元ビジターセンター
レクチャールーム

担当 自然公園財団日光支部 樋口洋

赤沼自然情報センター

講師の方が、一般の方にも分かりやすく解説します。

日時 9月19日(土)～21日(月)

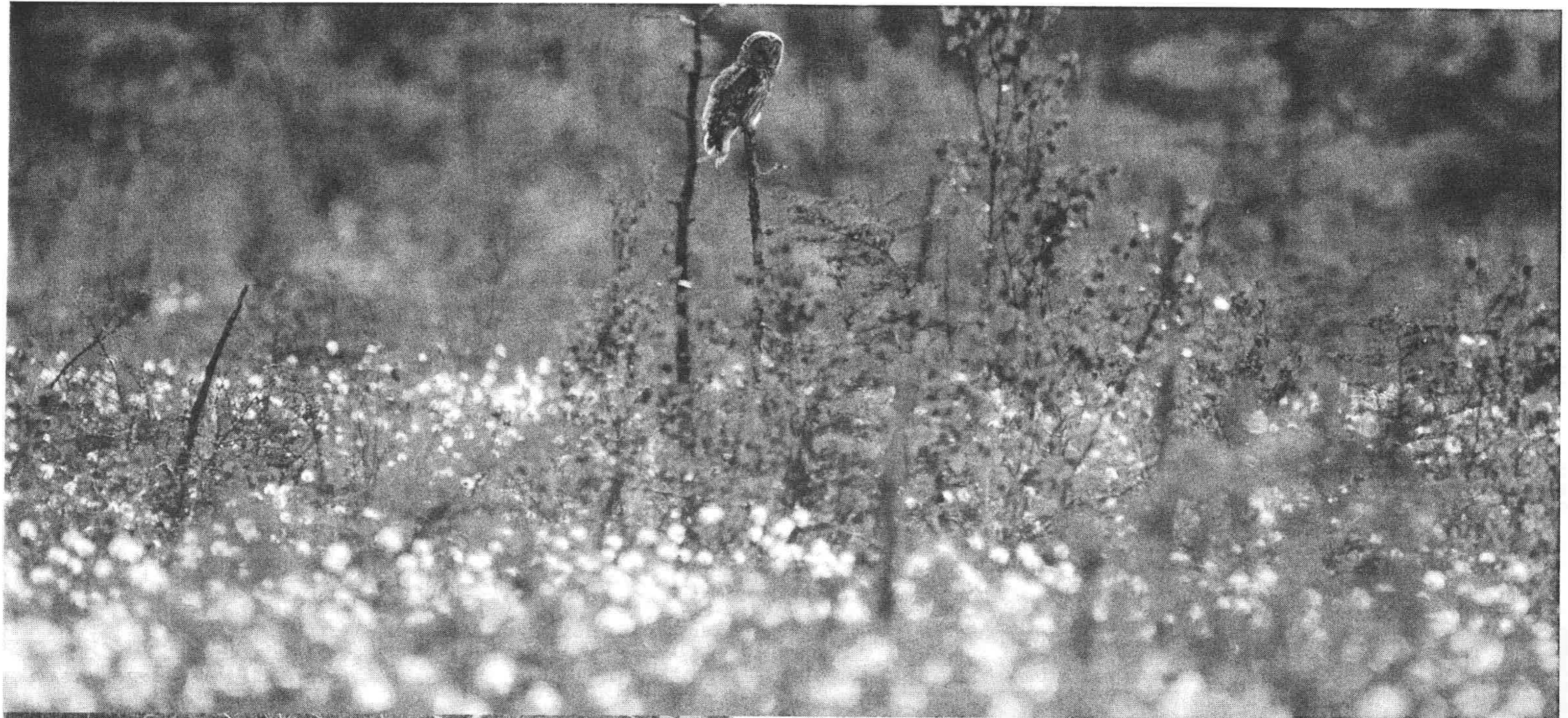
各日 9:00～10:30

(1回15分程度のものを3回)

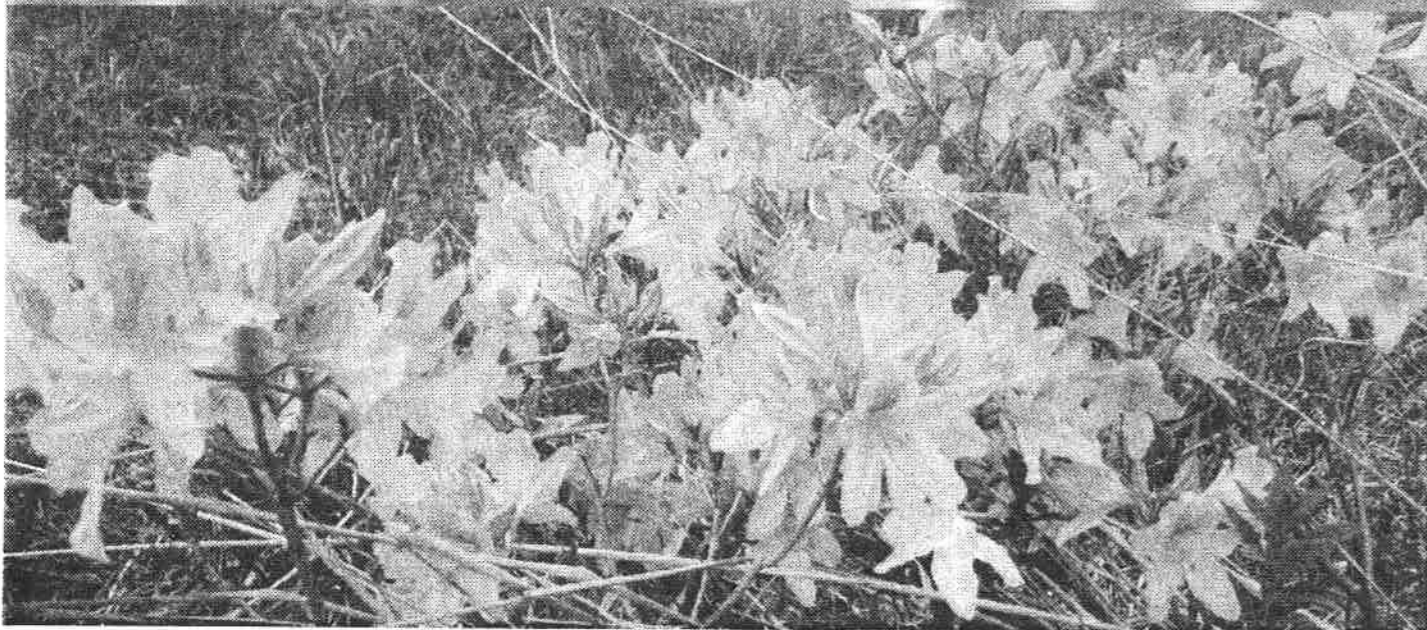
場所 赤沼自然情報センター

講師 鳥獣管理士 横山慎吾 氏

【栃木県】
平成27年度
クマ生態普及
啓発事業



6.10 戦場ヶ原 ワタスゲとフクロウ
早朝、朝陽に光るワタスゲの中にとまっていたフクロウ。昨年のワタスゲは見事だったが、今年は平年並み。



6.22 戦場ヶ原 レンゲツツジ
今年はレンゲツツジの花付きが良く、国道から見える戦場ヶ原の緑の中で、朱色が鮮やかに主張していた。



7.15 千手ヶ浜 コエゾゼミ
エゾハルゼミの後、7月から9月はコエゾゼミが引継ぐ。今年の初鳴きは早めで、当センターでは7.8に確認。



(上)6.18 ギンリョウソウ (右)6.20 ショウキラン
共に中禅寺湖南岸
今年は梅雨の雨が多かったからか、腐生植物である両種を、各地でよく目にした。

ミクロ☆ワンダーランドへご招待

5月23日(土) 13:00~16:00 参加者7名

いきもの探検隊の番外編として企画された今回のイベント。「ミクロ」とあるように、湯元ビジターセンター史上一番コンパクトな自然散策となりました。

参加者の方は、みなさん虫眼鏡を片手に、芝生にしゃがみこんだり、倒木や石をひっくり返してみたり。普段は目を向けられない路傍のフィールドをじっくり観察して、お気に入りの生き物を探してもらいました。

その後は、お気に入りの生き物の魅力を更に深めて貰うため、みんなでスケッチタイム。立派な作品が完成しました。

参加者の方からは「新しい視点に気がつくことができました」「とても楽しかった」などの感想をいただき、楽しい一日になりました。(みつ)



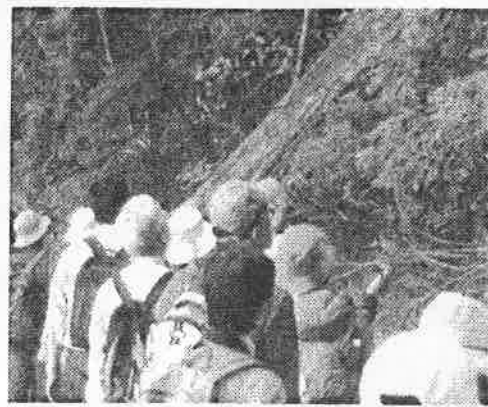
ゆったり湯ノ湖で花ウォーク

5月30日(土) 13:00~16:00 参加者12名

新緑が始まり、花が咲き始め、鳥のさえずりが響き渡り…。長かった冬から一転、次第に賑やかになる5月の奥日光。今回はこの時季に咲く花をメインに、ゆったり湯ノ湖でハイキングを楽しみました。

今年は全体的に開花時期が早く、毎年この時季に咲く花は終わりがけ…。しかし、足元を見ると、スマレヤズダヤクシュなどの小さい花や色鮮やかなレンゲツツジが咲いている！ これを見て、スタッフも参加者のみなさんも自然と笑顔に。

これからどんどん深まっていく春に期待を膨らませながら、ゆったりと春の訪れを楽しむことができました。参加してくださったみなさん、本当にありがとうございました。(あや)



きのこの湖畔 探検隊

第3弾 苔むす森の住人に会いに行く。

6月20日(土) 10:00~15:00 参加者3名

今年で3年目に突入！ の、きのこの探検隊。今回は中禅寺湖畔をゆったり歩きながら、宝の地図を片手に面白いきのこを探しました。今回は参加者の方が少なかったのですが、その代わりにとてももかーくきのこの持つ魅力について掘り下げることができました。

奥日光には、まだまだ興味深いフィールドがたくさんあります。さて、次はどこを探検しようかな？(みつ)



森林セラピーガイドと歩く

初夏の湯元で森林浴

6月27日(土) 13:00~15:00 参加者4名

みなさん、最近、ネイチャーに触れていますか？

当センターでは異色のこのイベント。国立公園の自然は、野生生物のためだけじゃない！ 人間の体にだって大切なものなんだぞー！ という想いを込めて企画しました。

森林環境が人体に与える健康増進効果を、ご自分の体調をセルフチェックしつつ、時には人類の歴史を遡りつつご説明し、その後はさっそく湯元の中で体験。梅雨ならではの、マイナスイオンとフイトンチッド溢るしっとり神秘的な森を体で感じてもらい、「初めは眠かったですが、イベントの後は体がよみがえりました」とご好評をいただきました。次回開催、未定！(サンシロー)



次の参加者はあなただ！

ビジターセンター主催イベント

9-10月

■ 天空の湖でカヤック&ハイキング 9月13日(日) 10:30~15:00 参加費 10,000円(共催:栃木カヤックセンター)

■ ネイチャーゲーム さ・ん・ぽ 9月20日(日) 10:00~12:00 参加費 500円

女性限定!

■ 山ガールの社山^{しゃざん}トレッキング 9月27日(日) 8:30~16:30 参加費 大人1,000円 中学生500円

旅のお土産に！ 新クラフト体験、9月開始予定 各30分 料金200円

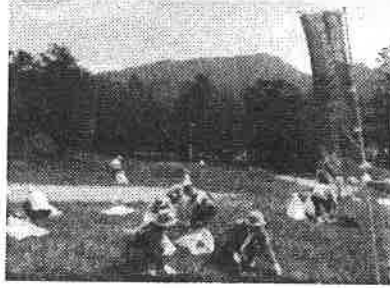
- 生き物はんこ作り
 - 10円玉ぷろじえくと
 - 自宅へネイチャーメール
- 消しゴムやタコ糸を使って、10円玉を使って、湯元温泉水 旅の思い出をハガキに込めて、生き物はんこ作りをしよう。 の性質を体験してみよう。 自宅に向けて送ってみよう。

差込みチラシで 詳細をチェック!

まもなく開催！ 8月の湯元イベント

オオハンゴンソウ等外来植物除去作戦

奥日光の美しい自然を、あなたの手で未来へ繋げよう！



日時 8月8日(土) 9:45～12:00
場所 湯元、菖蒲ヶ浜 他
参加費 無料(温泉無料入浴券プレゼント！)
申込み 日光湯元ビジターセンター
TEL: 0288-62-2321
前日まで受付、定員 300名

奥日光水辺のふれあい体験

マスのつかみどりをして、塩焼きを食べられるよ！



日程 8月13日(木)、14日(金)、15日(土)
時間 午前の部 9:30～ 午後の部 13:00～
集合 湯ノ湖畔 白根沢特設会場
参加費 500円
問合せ 休暇村日光湯元 TEL: 0288-62-2421

奥日光 森のコンサート 2015

20年以上の歴史に一区切り。今回は1日限り3回公演！



日時 8月21日(金)
13:30～14:30(日帰りの方)
16:00～17:30(ご宿泊の方①)
19:45～21:15(ご宿泊の方②)
会場 日光湯元ビジターセンター展示室
参加費 無料(定員、各回先着 100名様)
問合せ 森のコンサート事務局
TEL: 0288-62-2421(担当 高田/上原)

森のギャラリー

入場無料！ 自然写真展 開催中

毎年ご利用いただいている横澤さん、荒武さんに続き、今回初となる黒川宏さんの写真展が行われます。4年間に渡り撮りためた写真を、ご自作の短歌と併せてご紹介いただきます。

黒川 宏さん

撮影場所 奥日光

展示期間 10月9日～10月19日

前号でご紹介した横澤幸一さんが、
8月16日まで展示中！
続いて8月17日から9月6日は、
荒武宏司さんの展示を行います。

◆森のギャラリーとは
ビジターセンターに隣接する、
飲食可能な休憩所です。
また、どなたさまも無料で展覧
会等にご利用いただけます。
ご予約は当センターまで。
0288-62-2321

湯元キャンプ場

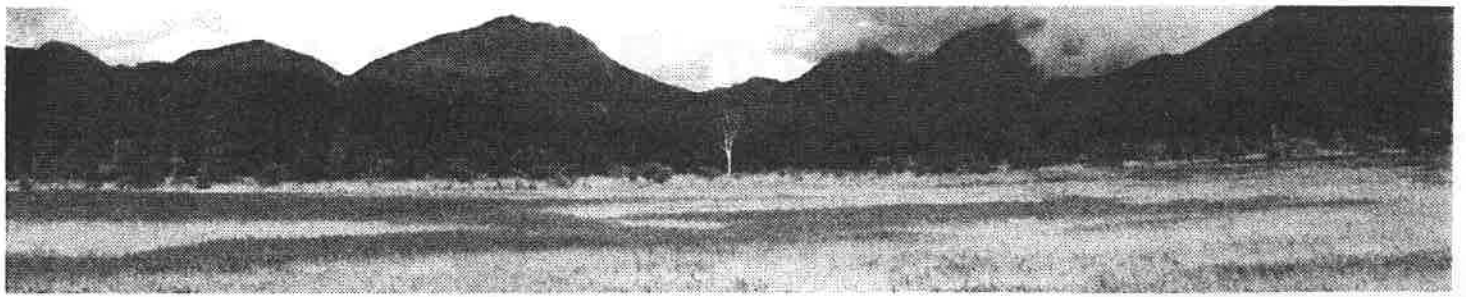
沸き立つ雲、熱い風、今年も夏がやってきました。
満天の星空と野生生物の息吹を感じるキャンプ場、絶賛営業中です。



高原らしい爽やかな風を浴びながら、男体山、金精山など
雄大な奥日光の山々を眺めてキャンプができます。

予約不要。
思い立ったら即キャンプ！

一泊:大人 1,000円
子供 500円
デイキャンプ:500円(一律)
※駐車料金、施設使用料などの別料金はありません。



2014.9.22 小田代原 草紅葉と賣婦人

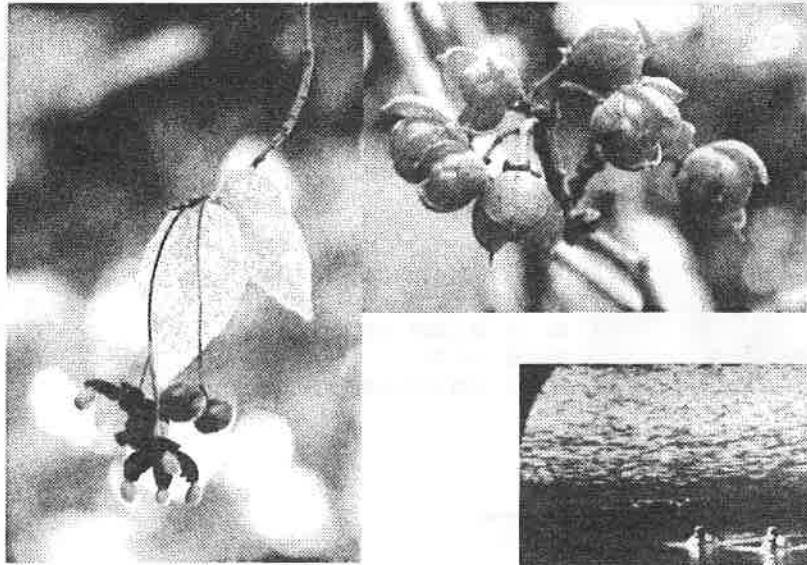
秋の奥日光の代名詞ともいえる、紅葉。9月下旬、小田代原と戦場ヶ原の草紅葉から始まり、時季や場所により様々な表情を見せます。白黒写真には表現し得ない複雑な色合いを、ぜひご覧ください。

奥日光の自然 9-10月 先取り情報



2014.10.24 湯元 イチイの実を食べるニホンザル

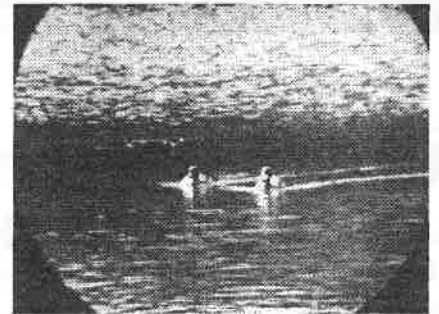
実りの秋、様々な動物が実を食べる様子が、各地でみられます。特に、戦場ヶ原のズミには多くの野鳥が集まり、気が付けば実がなくなってしまうほど。



(左)2014. 9.28 中禅寺湖南岸 ツリバナ

(右)2013.10.24 湯ノ湖歩道 ツルウメモドキ

早くは9月初旬から、様々な木の実が色付きます。紅葉とはまた違う艶やかな赤や、ユニークな種の付き方などが可愛らしく、小さくても目をひきます。



2012.10.5 湯ノ湖 ヒドリガモ

10月初旬から、湯ノ湖に水鳥が渡ってきます。羽数は少ないものの、早くも冬の気配。

9-10月 開館時間
9:00~16:30

【表紙絵の話】

10月、雄鹿は立派な角を持ち、求愛の切なげな声を森に響かせます。そして、奥日光は紅葉の季節。紅く染まる森の中で鹿と遭遇…花札のような場面に、出会えるかもしれません。(まる)

* 無料休憩所にコインロッカーを設置しました

小さい100円のロッカーが8個、大きい200円のロッカーが6個ございます。お出掛けの際などに、ご活用ください。

【無料休憩所】当センターに隣接し、休憩・飲食などにご利用いただけます。また、森のギャラリー(P.7参照)の会場でもあります。ご利用時間は、原則、当センター開館時間に準じます。

編集後記

奥日光には梅雨がないと言われますが、今年はしっかり降りました。肌寒い日が続く、思わずコタツのスイッチを入れたことも。駄目押しの台風を乗り越え、世間は夏休みに◆涼しい夏を迎え、これからは東の間の快適な季節。贅沢ではありませんが、長く盆地で暮らしていた身には、時折、厳しい陽射しやセミの喧騒が恋しくなります◆標高1,500m。賑やかな街のざわめきや光と隔絶された秘境の地、奥日光・湯元。涼やかな風の中で、心を安め、静かにものを考え、じきに、秋がやってきます。(丸山)

楓通信 No.118

日光湯元ビジターセンター発
-奥日光の自然情報誌-

2015年8月1日発行
次号 10月初旬 発行予定

隔月発行 一部100円
年間購読料1000円(送料込)

年間購読のお申込み

氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。年途中からでもどうぞ!

ゆうちょ銀行 振替 No. 00370-3-7232

一般財団法人自然公園財団日光支部
〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

日光湯元ビジターセンターの催し 9-10月

平成27年

涼しい！楽しい！清々しい！

天空の湖で

カヤック&ハイキング やっちょおう！

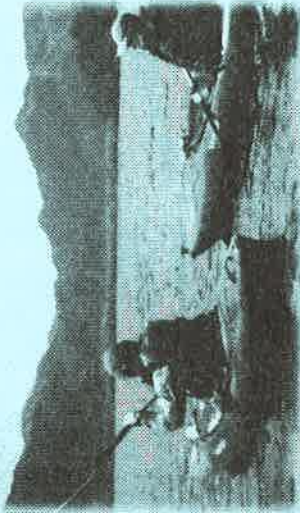
日時 9月13日(日) 10:30～15:00

集合 中禅寺金谷ホテル駐車場

コース 中禅寺ポートハウス
～千手ヶ浜の往復

参加費 大人 10,000円
(共催:栃木カヤックセンター)

募集 10名(高校生以上/先着順)



絶景！中禅寺湖を見下ろすベストスポット

山ガールの社山トレッキング

日時 9月27日(日) 8:30～16:30

集合 立木観音前 歌ヶ浜無料駐車場

コース 歌ヶ浜～阿世湯あぜがた～社山の往復

参加費 大人1,000円 中学生 500円

募集 女性 15名(中学生以上/中学生は保護者同伴/先着順)



国立公園の自然と遊ぼう！

ネイチャーゲーム さん・ぽ

競争ナシ！対戦ナシ！大人も子供も楽しめます。
「ネイチャーゲーム」は、人それぞれの感性を大事にし、
あなたと自然の新しい出会い・発見を導いてくれます。

日時 9月20日(日) 10:00～12:00

集合 当ビジターセンター

参加費 500円

定員 15名



旅のお土産に！

新クラフト体験

9月開始予定

各30分 料金 200円

生き物はんこ作り

消しゴムやタコ糸を使って、
生き物はんこ作りをしよう。

自宅へネイチャーメール

旅の思い出をハガキに込めて、
自宅に向けて送ってみよう。

10円玉ぶろじょくと

10円玉を使って、湯元温泉水
の性質を体験してみよう。

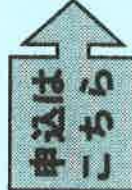
9-10月の開館時間

9:00～16:30

■8月1日(土)より受付を開始します(先着順)。

■当日の受付開始時間は、イベント開始30分前です。

■荒天時は、前日に中止情報をHPに掲載します。



一般財団法人 自然公園財団日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
TEL 0288-62-2321

涼しい! 楽しい! 清々しい!

天空の湖で

カヤック & ルイキング やっちゃおう!



日時：平成27年9月13日(日) 10:30~15:00 (受付10:00~)

集合場所：中禅寺金谷ホテル駐車場

コース：中禅寺ボートハウス~千手ヶ浜の往復

参加費：大人¥10,000 (栃木カヤックセンターさんとの共同開催になります)

募集：10名(高校生以上/先着順)

※持ち物・服装などに関しては、申込された方に別途要項ハガキにてお知らせ致します。

お問合せ・お申込み先：環境省 日光湯元ビジターセンター Tel. 0288-62-2321

(管理者：一般財団法人自然公園財団 日光支部 担当：緒方光明) FAX. 0288-62-2378

お申込み時に、電話またはFAXにて次の事項をお知らせ下さい。

①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(当日連絡のつくもの)

⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しの情報源 ⑨前後泊の有無

国立公園の自然と遊ぼう！



ネイチャーゲーム さ・ん・ぽ

競争ナシ！対戦ナシ！大人も子供も楽しめます。

「ネイチャーゲーム」は、人それぞれの感性を大事にし、あなたと自然の新しい出会い・発見を導いてくれます。



平成27年9月20日(日)
日光湯元ビジターセンター
にて開催！(10時～12時)
参加費：¥500 定員：15名

こんな発見があるかも

- ・うちの子って芸術家肌だったのね！
- ・長年のパートナーですが、お互いの感性にびっくりしました。

大人だけの参加も大歓迎！

●お問合せ・お申込み先

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団 日光支部(担当：柴田 三四郎)

TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378

電話・FAXにて、次の事項を上記までお知らせください。

- ①イベント名
- ②氏名
- ③年齢
- ④性別
- ⑤住所
- ⑥電話番号(当日連絡のつくもの)
- ⑦集合先までの交通手段
- ⑧この催しの情報源
- ⑨前・後泊の有無

絶景！中禅寺湖を見下ろすベストスポット

山ガールの社山トレッキング



～天気良ければ
遠くの山々が一望できます～



～中禅寺湖を眼下に見ながらの登山～

女性限定イベント☆
スタッフも女性だけ！
7千特典あり！

日時：平成27年9月27日(日) 8:30～16:30(8:00受付開始)

集合場所：立木観音前 歌ヶ浜無料駐車場

コース：歌ヶ浜～阿世瀧～社山の往復

参加費：大人¥1,000 中学生¥500

募集：女性15名(中学生以上/中学生は保護者同伴/先着順)

お問合せ・お申込みは…

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部(担当：広瀬絵美)

TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378

電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

①イベント名②氏名③年齢④住所⑤電話番号(当日連絡のつくもの)

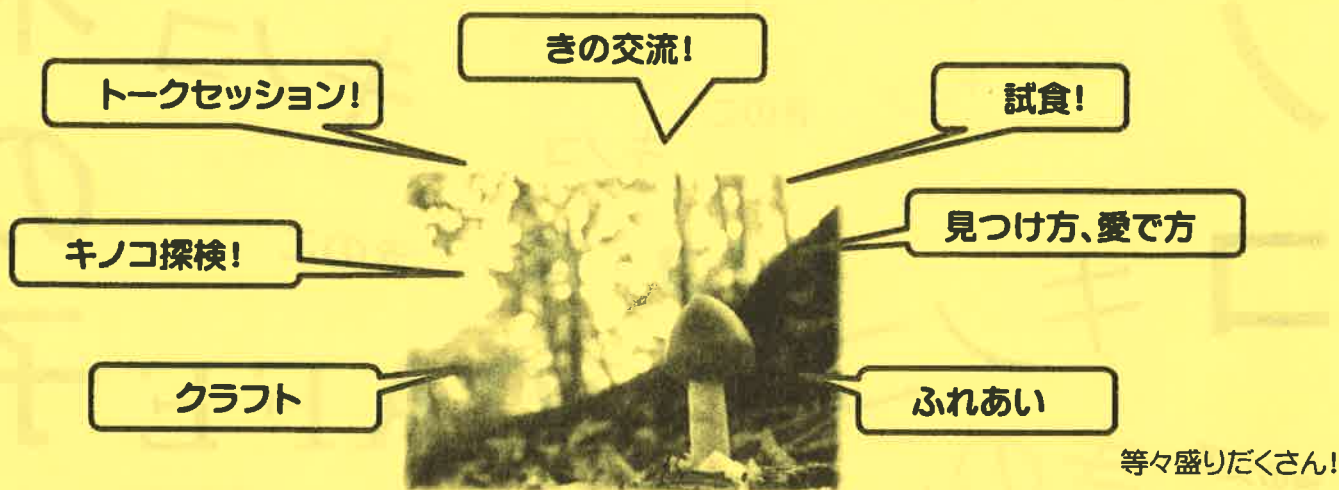
⑥集合先までの交通手段⑦この催しの情報源⑧前・後泊の有無



2015年、箱根でキノコと戯れる 菌糸でつなぐ人と人

見るからに不思議な存在キノコ。「なんだか難しそう」「ちょっと気持ち悪い」など近寄りがたい印象かもしれません。

しかし！！そんな中でも「きのこ女子」など一部に熱烈なファンもいます。今回は「なんとなく興味がある」「もっと深く愛でたい」と考えている方々とスタッフと、キノコ（菌類）の持つ楽しさ、魅力、可能性、を広めたいと思います。



9:30受付開始 10:00~12:00トークセッション
 12:00~12:45昼食 キノコ試食
 13:00~15:00きのこさがし 15:15~16:30きの交流などなど・・・
 なお、当日はビジターセンター館内でキノコな書籍、グッズ、写真展示&販売もしております。

★トークセッション①自然界でのキノコの役割 折原貴道(神奈川県立生命の星・地球博物館)
 (仮題) ②かくれた主役、カビの魅力 渡辺舞(生命の星・地球博物館菌類ボランティア)
 ③きのこの愛で方 緒方光明(自然公園財団日光支部)

主催：一般財団法人自然公園財団 協力：神奈川県立生命の星・地球博物館

申し込みはメール a-suda@bes.or.jp 担当須田へ
 件名は「キノコ参加」 定員先着40名
 ・お名前 ・メールアドレス ・住所 ・当日の連絡先 ・ひとこと
 を記入して送信してください。
 ◎持ち物：・弁当 ・水 ・きのこネタ(キノコ)→あれば



箱根ビジターセンター
 開館時間9:00~17:00
 入館無料 無料駐車場40台有り
 〒250-0522
 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根164
 tel:0460-84-9981
 管理運営(一財)自然公園財団箱根支部

＜公共交通機関＞
 ●小田原駅から
 東口4番乗り場まで箱根登山バス(大涌谷・桃源台行き)に乗車。
 「白百合台」バス停で下車徒歩1分。
 ●箱根湯本駅から
 箱根登山バス(大涌谷・桃源台行き)に乗車。「白百合台」バス停で下車徒歩1分。
 ●御坂駅から
 乙女口で小田急箱根湯本バス(箱根桃源台行き)に乗車。
 「白百合台」バス停で下車徒歩1分。

霧降高原

「キスゲ平」通信

第一号発行にあたって

自然公園財団が日光市の指定管理者として、霧降高原キスゲ平園地の管理運営に携わり、3年目に入りました。この間、お客様に対してできる限り旬な開花情報等を提供するため、スタッフ一同、植物を中心とした自然情報の収集に努めてきました。その結果、改めて気づかされたのは、キスゲ平の植物の多様性です。

かつては牛馬の飼料を採取するために維持されてきた半自然草原が各地にありました。しかし今ではそのような需要もなくなつて、ほとんどが消滅してしまい、キスゲ平のような草原は大変希少価値がある自然環境と言えるでしょう。

ニッコウキスゲだけでなく、様々な花が咲くキスゲ平の素晴らしい自然を多くの方々に知っていただくため、この情報誌を発行することになりました。自然情報やイベント情報を継続してお知らせしていきますので、奥日光とともに霧降高原にもぜひ足を延ばしていただくことを願っております。

日光駅から車で約20分の場所にあるキスゲ平園地は、赤薙山の中腹、標高1300〜1600mにかけて広がる高原です。以前はスキー場として利用しており、毎年秋に草刈りを行って草原環境を維持してきました。スキー場としての営業が終わった今でも、草刈りを継続しています。

このように人が手を加えることによつて維持されてきた草原は「半自然草原」と言われ、長期間続けることにより、たくさんの種類の植物が生える多様性に富んだ自然環境となっております。

キスゲ平の半自然草原

キスゲ平の草原とその周辺の低木林では、3月下旬のマンサクから始まり、4月〜6月にかけてはカタクリやツツジ類、7月〜8月には、リンドウやコバギボウシ、オヤマボクチなどと言った、計百種類を超す花々が楽しめます。中でも、6月下旬〜7月上旬に咲くニッコウキスゲは一面黄色の絨毯となり、例年多くのハイカーで賑わいます。花の季節の後も11月中旬の紅葉まで自然の移ろいを楽しむことができます。

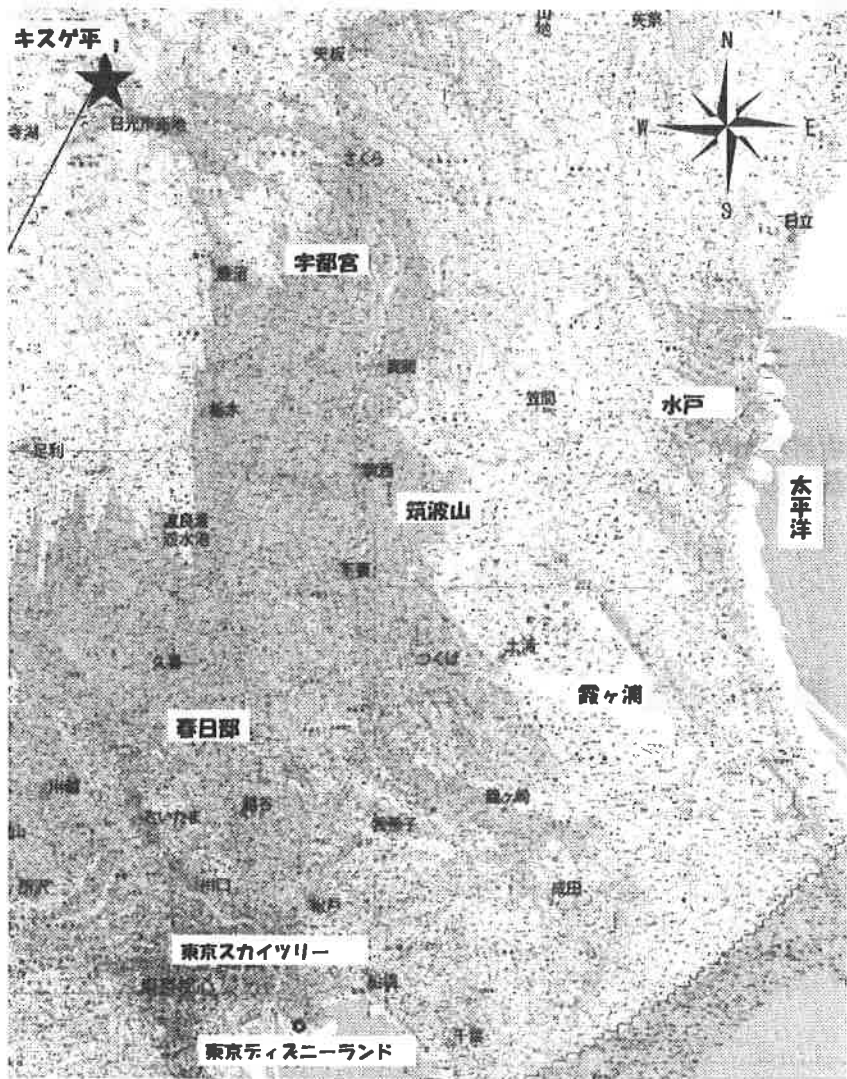
自然あふれるキスゲ平に一度遊びにいらしてみたいかがでしょうか？

キスゲ平の眺望

キスゲ平より東側は関東平野が広がっており、遮るものが少ないため、天気の良い日は太平洋や東京スカイツリー、富士山などが展望可能です。

左の図の色の濃い範囲が、園地内の頂上小丸山展望台から展望可能な範囲を示したものです。東京方面や鹿島灘方面の眺望が広がります。

さらにキスゲ平では、雲海を見ることができます。雲海から視く山々はまさに、雲の海に浮かぶ島。下の写真のように、まるで飛行機から覗いているような眺めも、こキスゲ平では時折見ることが出来ます。



自然情報

夏真っ盛りのキスゲ平、ニッコウキスゲはもう終わっています。キスゲだけのキスゲ平ではありません。

8月には、ホツツジ、エゾリンドウ、マルバダケブキ、シュロソウ、トンボソウ、アキノキリンソウ、ソバナ、ノハナシヨウブ、タムラソウ、タマガワホトトギス、ゴマナ、テンニンソウ、ツリガネニンジンなどが咲き、9月には、マツムシソウ、リンドウ、サラシナシヨウマ、ヤマユリ、ウメバチソウ、ヤマトリカブト、ハナイカリ、オヤマボクチなどが咲きます。

また、この季節には猛禽類のノスリがネズミを狙い、ホバリングや滑空する姿を見ることが出来ます。

9月の終わりにはヤマウルシなどの一部紅葉の早い植物たちが色づき始めます。この時期のキスゲ平ではカリヤスモドキというイネ科の植物が一面を埋め尽くし、黄金色に染め上げます。そんなカリヤスモドキの間から、リンドウやマツムシソウ、ススキなどと言った、秋の風情ある植物たちが顔を出す中の散策は、一味違ったものを感じさせます。

イベント情報

小杉国夫さんと撮る

霧降高原 花の写真教室

8月1日(土)、29日(土)

プロのカメラマンの指導により楽しみながら撮影テクニックを学ぶ事ができます。講師は多数の著書でも知られる栃木県出身の小杉国夫さんです。写真教室の後は、小杉さんに自由に質問をしたり、参加者が撮影した写真を対象に小杉さんの指導を受ける時間も設けてあります。

この写真教室を通じて、春から秋にかけての霧降高原の魅力をご堪能ください。

【時間】9:00~12:00

【定員】10名

【参加費】3,000円(お食事付)

【集合解散場所】霧降高原レストハウス(日光駅から車で20分)

【持ち物】カメラ・雨具・防寒具
行動食・常備薬

【受付】前日までに電話で

霧降高原 花の観察会

8月3日(月)、24日(月)

9月14日(月)

キスゲ平に咲く様々な花をみんなで観察しよう！花の名前がわからなくても、スタッフがいるので大丈夫！専用チェックシートで簡単確認♪
チェックシートは持ち帰れます。

【時間】10:00~11:00

【定員】10名(先着)

【参加費】無料

【集合解散場所】霧降高原レストハウス(日光駅から車で20分)

【持ち物】特にありませんが、標高が高いため防寒具があれば便利

【受付】開始時刻10分前より、レストハウス1階カウンターにて

【その他】雨天中止

霧降高原に霧が発生する

メカニズム

ニッコウキスゲを見に来たらいっつも霧の中だという印象がある方も多いのではないのでしょうか。ニッコウキスゲが咲く梅雨時は、東風が吹くことが多いのです。では、なぜ東風が吹くとキスゲ平に霧が発生するのでしょうか？



- ① 湿った東風が関東平野を吹きわたってくる
- ② 風は赤薙山に当たって上昇、冷やされて霧(雲)になる
- ③ 上空に寒気がある場合には、雲は発達して雷雨になることがある

編集後記

ニッコウキスゲ以外のキスゲ平園地の魅力を中心に記事を作成しました。少しでも皆様に伝われば幸いです。

(八)

【発行】

霧降高原レストハウス

TEL 0288-53-5337

〒321-1421 日光市所野 1531

URL <http://www.kirifuri-kogen.jp/>

*指定管理者 一般財団法人 自然公園財団